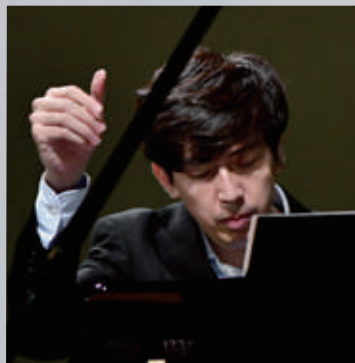


～地上42階でのプレミアムなひととき～

ヴァイオリン  
小林 美恵

Mie Kobayashi



ピアノ  
秋場 敬浩 Takahiro Akiba

プログラム

チャイコフスキー:懐かしい土地の思い出 Op. 42

1. 瞑想曲
2. スケルツォ
3. メロディ

プロコフィエフ:ヴァイオリン・ソナタ 第2番 ニ長調 Op. 94b

J. S. バッハ:無伴奏ヴァイオリン・パルティータ第2番

ニ短調 BWV1004より「シャコンヌ」

ドヴォルザーク:ユーモレスク

ドヴォルザーク:わが母の教えたまいし歌

サン＝サーンス:序奏とロンド・カプリチオーソ Op. 28

サラサーテ:ツィゴイネルワイゼン Op. 20

2024年7月28日(日)

17:00開演 (16:30開場)

全席:5,000円

ミッドランドスクエア高層棟42階

スカイホールそら

高層棟1階よりシャトルエレベーターで42階までお越し下さい。

主催:トラウムジーク 協力:株式会社名古屋ピアノ調律センター

お問合せ:トラウムジーク (052)736-1059 (9:00~19:00)

チケット予約:(052)736-1059 090-2263-8034 mhy.sibaco@gctv.ne.jp チケット予約はこちら



# ヴァイオリン

## 小林 美恵 Mie Kobayashi

東京藝術大学附属音楽高等学校を経て、同大学を首席で卒業し、数々の賞をうけ、1990年、ロン＝ティボー国際コンクール・ヴァイオリン部門で日本人で初めて優勝。以来、国内外で本格的な活動を開始する。これまでに、NHK交響楽団、東京都交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、読売日本交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、アンサンブル金沢等の国内の主要オーケストラ、ハンガリー国立交響楽団、プラハ交響楽団のソリストとして、充実した演奏を高く評価される。また、静岡のAOI・レジデンス・クワルテットのメンバーをはじめ、数多くの共演者と室内楽の分野においても活動を広げ、軽井沢国際音楽祭に毎年出演するなど音楽祭にも積極的に参加している。

近年は自主企画公演も意欲的に展開し、デビュー25周年の2015年から2年間で6回の記念リサイタルを企画好演し、2018年からは、ヴァイオリンの神秘と魅力に多彩な角度からせまる「小林美恵 華麗なるヴァイオリンの伝説」全6回のリサイタルシリーズを行い、2021年10月に完結した。

さらに2020年には3夜で〈ベートーヴェン・ヴァイオリン・ソナタ全曲演奏会〉、2021年には〈室内楽の極み/メシアン『世の終わりのための四重奏曲』〉、2022年からは〈珠玉のヴァイオリン小曲集〉や〈シューベルトの世界〉〈ブラームスのヴァイオリン・ソナタ全曲〉〈ラヴェルの世界〉〈モーツァルトの夢と幻〉などの演奏会を行い、美しく洗練されたダイナミックな演奏は多くの聴衆を魅了している。

CDは、「プレイズ・クライスラー」ピアノ・江口玲、「ラヴェル&エネスコ:ヴァイオリン・ソナタ集」「フォーレ作品集」ピアノ・パスカル・ロジェ、ツイゴイネルワイゼンなどを収録した「ヴァイオリン名曲集」ピアノ・加藤洋之、「J.S.バッハ:無伴奏ヴァイオリン・ソナタ&パルティータ 全曲」など多数リリース。

使用楽器は昭和音楽大学所有の1734年製ストラディヴァリウス。

現在、昭和音楽大学客員教授、愛知県立芸術大学で後進の指導にあたる。

HP:<http://miekobayashi.com>

# ピアノ

## 秋場 敬浩 Takahiro Akiba

東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻を首席で卒業。在学中にアリアドネ・ムジカ賞、アカンサス音楽賞、安宅賞、同声会賞受賞。その後、同大学院音楽研究科に進み、2015年に博士後期課程修了。

博士号(音楽)取得。大学院在籍中にロシアに渡り、チャイコフスキー記念国立モスクワ音楽院に留学。

2011年に国家ディプロマを取得し、同音楽院研究科修了。M. オレーネフ、V. ブーニンに師事。東京のオペラの森2008(東京・春・音楽祭)、軽井沢国際音楽祭、コミタス国際音楽祭(アルメニア)などでリサイタルや室内楽公演を行うほか、日本各地、ロシア、アルメニア、エストニアなどで演奏活動を展開。

これまでに、A. マンスリアン(s)、K. シャーガルジャン、漆原啓子、小林美恵(以上、vn)、川本嘉子(va)、D. フェイギン(vc)、横川晴児(cl)、コミタス弦楽四重奏団といった演奏家たちと共演を重ねる。

現在、愛知県立芸術大学音楽学部ピアノコース専任講師。

プレミアムコンサートVol.4-2  
～地上42階でのプレミアムなひととき～

新進演奏家  
ジヨイントコンサート



ヴァイオリン 飯田 桐乃



ピアノ 波田 紗也歌



ピアノ 金澤 みなつ

2024.7.29(月)

18:00開場 18:30開演

全自由席：2500円

ミッドランドスクエア高層棟42階  
スカイホールそら

高層棟1階よりシャトルエレベーターで  
42階までお越しく下さい

主催：トラウムジーク 協力：株式会社名古屋ピアノ調律センター  
お問い合わせ：トラウムジーク 090-2263-8034 (10:00～19:00)



ご予約用QRコード

# Program

ショパン：スケルツォ 第4番 ホ長調 Op.54

ショパン：ピアノソナタ 第2番「葬送」変ロ短調 Op.35 他

サン＝サーンス：死の舞踏 Op.40

フランク：ヴァイオリンソナタ イ短調 FWV 8 他



## 波田 紗也歌 (ピアノ)

2000年生まれ。3歳よりピアノを始め、愛知県立明和高等学校音楽科、東京藝術大学音楽学部を経て、同大学大学院修士課程3年に在学中。市川市文化振興財団新人演奏家コンクール最優秀賞。第65、69回全日本学生音楽コンクール名古屋大会第1位、全国大会小学校の部第2位並びに横浜市民賞、高校の部第3位。第6回マリア・エレロ国際ピアノコンクール第1位（スペイン）。第2回スタインウェイ・コンクール in Japan D部門第1位、大賞、聴衆賞。第16回インターナショナル・スタインウェイ・フェスティバル2014 in ドイツ・ハンブルクにて各国大賞受賞者と共演。第1回めいおんピアノコンクール高校生部門第1位、アルティストドヌール賞。これまでに浜松国際ピアノアカデミー、Allegro Vivo夏季国際音楽アカデミー（オーストリア）等を受講し、リーリヤ・ジルベルシュタイン、アンナ・マリコヴァ、ブルーノ・リグット、パーヴェル・ギリロフ各氏のレッスンを受ける。これまでに清水敦子、清水皇樹、江口玲各氏に師事。2024年度(公財)山田貞夫音楽財団奨学生。



## 飯田 桐乃 (ヴァイオリン)

名古屋市立菊里高等学校音楽科を経て、愛知県立芸術大学音楽学部卒業、桑原賞受賞。同大学大学院修了。第33回子供のためのヴァイオリンコンクールin刈谷 金賞(第30回中日新聞社賞)。第15回みえ音楽コンクール弦楽器部門小学5、6年生の部、第6回ベーテン音楽コンクール弦楽器部門中学生の部全国大会第1位、第13回セシリア国際音楽コンクール室内楽部門第3位、第3回宗次ホールツィゴイネルワイゼンコンクール本選出場、第1回イブラ・グラント・アワード・ジャパン弦楽器部門入選、Musica Panenka チェコ音楽コンクール受賞者記念コンサートにてドヴォルザークコンチェルト賞受賞など数多くのコンクールに出場。大学主催の演奏会、第43回中部読売新人演奏会など多数出演。(公財)青山音楽財団2019年度奨学生。(公財)北野生涯教育振興会2022年度音楽奨学生。新進演奏家育成プロジェクト オーケストラ・シリーズ第67回名古屋にて、名古屋フィルハーモニー交響楽団と共演。これまでに小池京子、北垣紀子、桐山建志、F.アゴスティーニ、G.プーレ各氏に師事。現在ソロや室内楽だけでなく、オーケストラのエキストラ、小学校での演奏など幅広く活動している。



## 金澤 みなつ (ピアノ)

愛知県立芸術大学を経て、同大学大学院博士前期課程を首席で修了。在学中から国内外のコンクールに出場し、2010年YBP国際コンクール総合第1位、第11回大阪国際音楽コンクールAge-G第1位など。ムーランダンテ音楽祭（フランス）にてディプロム取得。2017年、19年カーネギーホールにて「OSAKA&Cecilia International Music Competition Gala Concert」に出演。2020年、24年NHK-FMリサイタル・パッションに出演。2022年9月より、ON music projectとの共同企画にて、これまでの共演経験を活かし毎月さまざまな演奏家と協奏曲を演奏する「コンチェルト×コンサートとよた」を開催し好評を得ている。また、クラシックのみならず、石川テレビ放送制作ドキュメンタリー、名古屋テレビ制作ドラマ、NHK土曜時代ドラマ「アシガール」、NHK連続テレビ小説「スカーレット」などの劇伴においてピアノ演奏を担当。大阪国際音楽コンクール、名古屋トロンボーンコンペティション公式伴奏者。国内外でソロリサイタルを開催、また室内楽奏者としても多くの演奏家と共演している。